

住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー
補助金交付対象者認定申請書類等チェックシート

申請者氏名	北九 太郎
-------	-------

申請者記入欄: 該当する場合は「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入ください。

提出書類(A4サイズにまとめて、1部提出して下さい。)		申請者 記入欄	市 記入欄
●	① 住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー 補助金交付対象者認定申請書類等チェックシート【本シート】	レ	
●	② 住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー 補助要件チェックリスト ⇒補助要件に適合しているか確認して下さい。	レ	
●	③ 住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー 補助金交付対象者認定申請書【様式第1号】 ⇒申請年月日は、各募集回に設定されている募集期間内の日付として下さい。	レ	
●	④ 入居者全員の住民票の写し(続柄・世帯主欄は省略不可、コピー不可) ⇒転入前の居住地のものを提出して下さい。	レ	
△	⑤ 前住所地の住民票の除票等(コピー不可) ⇒対象者が市外に1年以上居住していることが④住民票で確認できない場合は、市外に1年以上居住していることがわかる書類(住民票の除票、戸籍の附票等)を提出して下さい。	/	
●	⑥ 転入予定先の住宅の所在地、部屋番号、住戸面積、建築年月日(着工年月日)及び家賃が確認できる書類 ⇒募集広告のチラシ等を提出して下さい。	レ	
△	⑦ 母子手帳の写し ⇒子どもが胎児の場合は提出して下さい。	レ	
△	⑧ 婚約証明書【様式第5号】 ⇒世帯区分(※4)が「新婚世帯」で、3ヶ月以内に結婚予定の場合は提出して下さい。	/	

※1 必ず、賃貸借契約締結前及び転入する前に申請して下さい。

※2 提出書類が揃っていないと、申請を受け付けることができませんので、ご注意下さい。

※3 提出書類の●印は必須、△印は該当する場合に提出して下さい。

※4 世帯区分とは、③補助金交付対象者認定申請書【様式第1号】の「世帯区分」を指します。

住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー
補助要件チェックリスト

申請者 氏名 北九 太郎

1. 申請者について

①～④に該当していたら☑(⇒☐)を入れて下さい(1つでも該当しないものがあつた場合、本事業の対象とはなりません)。

- ① 申請者が39歳以下で、かつ世帯人員が2人以上で、次のア～エいずれかの区分により市外から転入する(該当する世帯区分に☑(⇒☐)を入れて下さい)。
※世帯区分のうち「新婚世帯のうち夫婦共に市外に1年以上居住」又は「多子世帯のうち子ども3人以上と同居」に該当する方で、他の区分と重複する場合は、割増補助対象となる「夫婦共に市外に1年以上居住」又は「子ども3人以上と同居の場合」に☑を入れて下さい。

ア：新婚世帯(次のいずれかに該当) ・結婚後5年以内⇒☐ ・3ヶ月以内に結婚予定 ⇒ ☐ 割増補助対象 ・夫婦共に市外に1年以上居住 ⇒ ☑	イ：多子世帯(次のいずれかに該当) ・子ども2人と同居 ⇒ ☐ 割増補助対象 ・子ども3人以上と同居の場合 ⇒ ☐	ウ：多世代同居又は近居 ・子どものいる世帯で親世帯と(次のいずれかに該当) ○同居する ⇒ ☐ ○近居する ⇒ ☐	エ：企業移転などに伴い移住する従業者 ⇒ ☐ ・市内の雇用機会の増大に寄与した企業への勤務に際し、転入する
--	--	--	--

- ② 新婚世帯は申請者が、多子世帯、多世代同居又は近居、及び企業移転などに伴い移住する従業者は世帯全員が市外に1年以上居住している。 ⇒ ☑
- ③ 転入後、原則2年以上市内に居住することができる。 ⇒ ☑
- ④ 暴力団又は暴力団員ではない、又は暴力団又は暴力団員と密接な関係はない。 ⇒ ☑

2. 対象住宅について

・街なかの区域(補助申請要領 p.9 から 14 を参照)に所在し、次の(ア)～(イ)の全ての区域外に所在する住宅 区域外であれば☑(⇒☐)を入れて下さい
(1つでも区域内のものがあつた場合、本事業の対象とはなりません)

(ア)市街化調整区域⇒☑ (イ)工業専用地域⇒☑ (ウ)土砂災害特別警戒区域⇒☑ (エ)土砂災害警戒区域⇒☑

①～③のうち、転入予定先の住宅いずれかに☑(⇒☐)を入れて下さい

①の住宅である場合は、補助要件に該当する住宅であるか仲介を行う不動産事業者等に必ず確認するようにして下さい。

① 民間賃貸住宅 ⇒ ☑

公営・公社・都市再生機構等の設置する公的住宅を除いた居住用の賃貸住宅で、次のア～エの全てを満たす住宅

ア：新築*ではない住宅 ⇒ ☑ ※新たに建設された住宅で、まだ人の居住の用に供したことがなく、建設工事の完了の日から1年を経過していないもの	イ：住戸専用面積*が50㎡以上(世帯人員2人の場合は30㎡以上)の住宅 ⇒ ☑ ※バルコニー等の共用部を除いた面積	ウ：次のいずれかに該当する住宅 ・昭和56.6.1以降に着工した住宅 ⇒ ☐ ・昭和56.5.31以前に着工した住宅で、耐震診断を実施し、又は耐震改修工事を施し新耐震基準を満たした住宅 ⇒ ☑	エ：宅地建物取引業者が仲介を行う住宅 ⇒ ☑
---	--	--	------------------------

② 特定優良賃貸住宅のうち、家賃補助が終了した住宅 ⇒ ☐

- ・本市の認定を受けて建設された特定優良賃貸住宅*
※福岡県住宅供給公社及び北九州市住宅供給公社が建設したもの

②、③の住宅である場合は、補助要件に該当する住宅であることを本市ホームページで必ず確認して下さい。

③ 北九州市空き家バンク登録住宅 ⇒ ☐

- ・北九州市空き家バンク要綱に則って媒介契約を締結した住宅

【住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー
様式第1号（第7条関係）

申請年月日は、各募集回に設定されている募集期間内の日付として下さい。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

転入前の申請者の住所、氏名、電話番号を記入して下さい。

日中つながりやすい電話番号を記入して下さい。

申請者 (〒 104 - 0000)
 住所 東京都中央区〇〇一丁目〇番〇号
 氏名 北九 太郎
 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

北
九

住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー補助金交付対象者認定申請書

シヤチハタ印は不可。

住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー補助金の申請を予定している方で、住むなら北九州 定住・移住推進事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第7条第1項の規定により、下記のとおり申請をします。なお、この申請書の記載事項について、事実と相違ないこと及び申請資格を満たすことを誓約するとともに、資格確認のため必要な官公庁への照会を行うことについて承諾します。

また、要綱第12条第1項に規定する認定の取り消し事由に該当した場合、又は要綱第8条第1項に基づく補助金の交付申請をした際に申請資格を満たしていないことが発覚した場合は、認定を取り消されても異議を申しません。

記

	(フリガナ)	キタキュウ タロウ	性別	男・女	生年月日	S・H 〇〇年〇〇月〇〇日
	申請者氏名	北九 太郎				
申請者について	世帯区分 (該当番号に○印)	1 結婚後5年以内又は3ヶ月以内に結婚予定の者（新婚世帯）				
		2 子ども2人以上と同居する者（多子世帯）				
		3 子どものいる世帯が親世帯と（同居・近居）する者 (多世代同居又は近居) 該当する方に○印				
		4 市内の雇用機会の増大に寄与した企業への勤務に際し、転入することになった者（企業移転などに伴い移住する従業者）				
	現在の勤務先	勤務先名：〇〇株式会社 【所在地：東京都港区〇〇一丁目〇番〇号】				
	転入後の勤務先	勤務予定先名：〇〇株式会社				
	現在のお住まいについて (該当番号に○印)	1 民間賃貸住宅 2 親族の家に同居 3 社宅・社員寮 4 特定優良賃貸住宅 5 公営・公社・都市機構住宅 6 持ち家 7 その他（ ）				
	市外居住年数	3 年 3 ヶ月				
	対象となる世帯人員数	3 人	うち子どもの数 ※胎児も対象		1 人	
転入予定先の住宅について	転入予定先の住宅 (該当番号に○印)	1 民間賃貸住宅				
		2 特定優良賃貸住宅のうち家賃補助が終了した住宅				
		3 空き家バンク登録住宅				
	転入予定先の住宅の所在地	北九州市 小倉北 区城内〇番〇-〇〇〇号 【住宅の名称（共同住宅の場合）：〇〇〇レジデンス小倉】				
	親世帯の住宅の所在地	※世帯区分が3で「近居」の場合のみ記入				
	転入予定先の住宅の家賃	75,000 円 ※共益費等は含まない				
	転入予定年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日				

- 【注意事項】
- 必ず、住むなら北九州 定住・移住推進事業（子育て・転入応援メニュー）補助申請要領（以下「申請要領」という。）をご確認のうえ、申請書をご記入下さい。
 - 申請要領については以下の方法でご確認下さい。
 - 本市建築都市局住宅計画課ホームページ<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/ken-to/07400158.html>を参照。
 - ホームページを確認できない場合は、建築都市局住宅計画課（Tel:093-582-2592）までお問い合わせ下さい。

【住むなら北九州 定住・移住推進事業】
様式第5号（第7条・第27条関係）

認定申請をする日の日付を記入してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市長 様

申請者氏名 北九 太郎

認定申請日から3ヶ月以内の日付を記入して下さい。

婚約証明書

転入前の申請者（婚約者）の住所を記入してください。

〇、令和△△年△△月△△日までに婚姻届けを提出し、夫婦となる少本を提出することを誓約します。

夫になる人

住 所

北九州市小倉北区域内〇-〇

氏 名

北九 太郎

生年月日

昭和〇〇年〇〇月〇〇日



認定申請書で使用した印鑑を押してください。（シャチハタ印は不可です）。

同じ日付を記入してください。

妻になる人

住 所

北九州市小倉北区域内〇-〇

氏 名

東京 花子

生年月日

昭和〇〇年〇〇月〇〇日



シャチハタ印は不可です。

本人が自署して下さい。

上記両名は、現在婚約中であり、令和△△年△△月△△日までに婚姻することを証明する。

令和××年××月××日

証明者

住 所

北九州市小倉北区〇〇〇1-1

氏 名

福岡 次郎

続柄（申請者との関係）

会社の上司



シャチハタ印は不可です。

【記載上の注意】

- 必ず、本人が自筆で署名・押印をして下さい。この証明書が虚偽であるときは、申請を無効とする場合があります。
- 証明者は、両親又は20歳以上の親族若しくは知人等としてください。